

特集

当法人主催の研究発表会のご紹介



訪問診療

CONTENTS

- ❖ 理事長挨拶・情報管理室長挨拶
- ❖ 市民公開講座のご案内
- ❖ 当法人主催の研究発表会のご紹介
- ❖ お知らせ・オリジナル簡単レシピ
- ❖ 行事紹介・新入職員紹介
- ❖ 法人概要



90歳以上の方へ
お誕生日プレゼント
(訪問先のご自宅にて)

運営理念

一本の大きな木のように～地域に安心と豊かさを～

1. 信頼される質の高い医療・介護サービスを提供します。
2. 全てに真心で対応します。
3. 地域のニーズに積極的に対応します。
4. 地域が豊かになるよう医療・介護を通して貢献します。

理事長のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。昨年も皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。本年も何卒宜しくお願い致します。

昨年を振り返ってみますと、コロナ禍から徐々に日常が戻った一年でした。4月1日にケアホーム「はるにれハウス」をオープンし、同月8日には外部の会場で新年度発足式・新入職員歓迎会を行いました。5月から新型コロナウイルス感染症が5類感染症の扱いとなり、以降は外に出る機会が格段に増えました。8月26日には毎年恒例の夏祭りを4年ぶりに開催しました（屋外開催は実に5年ぶり）。久しぶりの開催にも関わらず非常に多くの皆様にご来場頂き、まさかの盛会となり大変嬉しく思いました。11月11日には研究発表会を昨年9月にオープンしたばかりの鹿島市民文化ホールSAKURASで開催しました。こちらも外部会場での開催は4年ぶりでしたが、当法人外からも多くの参加者があり、発表内容も含め大変充実した会となりました。さらに11月25日にはこちらも秋恒例の文化祭を開催しました。多くの皆様に出し物を披露して頂き、沢山の地域の方々にも来場して頂いたこともあり、こちらも記憶に残るものとなりました。

また、毎年当院スタッフとともに参加している学会等も、今年からはほぼ従来通りの開催方法となり、今年は各学会開催地に赴き参加してまいりました。これらの場所での対面での多くの皆様との交流再開は、何よりも大変嬉しいものでした。オンラインでの会議や連絡は大変便利であり、使いようによっては時間の大幅な節約にも繋がりますが、やはり直接会ってコミュニケーションする充実感に優るものはないと実感した次第です。

現在もインフルエンザを始め各種感染症が流行しています。いつまたパンデミックに陥るか、これは誰にも分からない問題です。これからも感染症との戦い、付き合いは終わることはないものと思います。地域の医療介護サービス提供機関として、これからも地域で求められる役割をしっかりと果たしていく所存です。

今年も当法人の運営にご理解、ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2024年1月

理事長 志田 知之



情報管理室長のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

私が所属する情報管理室は直接患者様や利用者様に接することはない為、知らない方が多いと思います。私達はカルテをはじめ様々な情報を精査・収集・集計を行い基準や状況に問題がないのか情報を提供したり、よりよい診療・介護ができるように業務改善のサポートを行ったりしています。

またホームページやブログ、LINE、広報誌等も各部署と連携して発信しております。昨年より法人内でも様々なイベントの開催が再開しており、開催されたイベントの様子はブログにてご覧になれます。今後開催されるイベントは院内等への掲示の他、LINEにご登録頂くと随時情報を受け取れるようになります。LINEでは他にも予防接種の日程や休診等の情報も発信しておりますので、まだ登録されていない方は是非この広報誌の最後のページにあるLINE登録のQRコードよりご登録をお願い致します。

さらに、新しくInstagramも始めました。こちらもフォローをお願い致します。

2024年1月

情報管理室長 石橋 幸治



市民公開講座『効果的な筋肉づくり～攻めの栄養と運動～』を開催します！

今年度3回目となる当法人の市民公開講座を2024年1月27日(土)に開催致します。講演内容は、「効果的な筋肉づくり～攻めの栄養と運動～」です。コロナ禍で外出制限を受け、活動や外出の機会が減り、筋力が低下した方も多いと思います。

そこで、これから運動を始めようと思っている方に対し、効果的な筋肉づくりに関しての講演を行います。栄養のない状態で運動しても筋肉はつきません。筋肉・筋量を増やすためには、運動×栄養が必要です。効率よく筋肉を増やすためのポイントを口腔ケア・栄養・運動の3本柱で講演致しますので、是非、皆様のご参加をお待ちしております。

攻めの栄養と運動 3つの柱



それぞれの専門職が
わかりやすく説明します

I. 口腔ケアと嚥下体操



口腔ケア

お口の中を清潔に保つことで
積極的に食べ物を噛んで
食べることができます!!



栄養摂取や運動は、筋肉をつけるための大事な手段ですが、そもそもお口の健康が保たれていないと、いくら高いカロリーを摂って運動しても、良い結果に繋がらないことがあります。そこで今回、普段私たちが行っている口腔ケアについて、ケアによる予防効果(肺炎予防、認知症予防、唾液分泌促進)と口腔ケアの方法および嚥下体操について、ポイントをお話しします。

II. 筋肉をより強くする栄養管理(食事)



栄養

運動をして筋肉がつき易い
状態にするため、質の良い
食事をしながら運動を
継続します!!



筋肉量を増やすには、日常の運動量に上乗せした栄養量を摂ることがとても大切です。消費するエネルギーに加え、蓄えるエネルギーの確保が必要です。また、栄養摂取のタイミングとして、運動後の栄養摂取は特に有効と言われています。どんな食品をいつ食べることが効果的かを話します。

III. 筋肉を効率的にアップする運動



運動

健康を維持するために、運動を
楽しく続けるコツを教えます!!
一緒に元気に
なりましょう!!



一般的に筋力をアップするためには、激しい運動をすれば効果があると思われませんが、実は筋肉は「トレーニングによる筋損傷」と「栄養や休息による筋修復」のサイクルで太く強くなります。

よって、闇雲に激しい運動をすることが筋力アップに繋がる訳でなく、十分な栄養補給と休息をとることがポイントです。運動のポイントについて話します。



筋損傷



筋修復

日 時: 2024年1月27日(土) 13時30分～14時30分

場 所: 志田病院 新館1階 コミュニティ・ホール

参加費: 無料
(申込み不要)

❖当日は、簡単な運動を行いますので、軽装でご参加下さい。
運動の後は美味しい豚汁を準備しております。奮ってご参加下さい!



当法人主催の研究発表会のご紹介

11月11日(土)に今年9月オープンしたばかりの鹿島市民文化ホールSAKURASにて、第21回 医療法人天心堂研究発表会を開催致しました。テーマは『地域リハビリテーションで築く私たちの地域包括ケア』とし、法人内外から全12演題の研究発表と、特別講演として一般社団法人 是真会 長崎リハビリテーション病院 理事長および日本リハビリテーション病院・施設協会 名誉会長でいらっしゃる栗原正紀先生をお招きしてご講演を頂きました。

研究発表や特別講演は大変素晴らしいものとなりましたので、こちらにご紹介したいと思います。



【一般演題】

セッション1：地域リハ・連携

- 1-1 地域リハビリテーションの仲間づくりを目指して
リハビリ部 中村 真由美
- 1-2 当法人での失語症者の集いの会“ちゃんぼん's”の紹介
一般社団法人 是真会 長崎リハビリテーション病院 地域リハ推進部 竹中 千尋
- 1-3 コロナ禍における地域包括支援センターの活動を振り返る
医療法人 真正会 霞ヶ関南病院 医療福祉相談部 高瀬 紀子
- 1-4 当院における就労支援 ～生活の質の向上を求めて～
医療法人 朋友会 山口病院 リハビリテーション科 小栗 隆太
- 1-5 当院における訪問リハビリの取り組み
社会医療法人 祐愛会 訪問看護ステーションゆうあい 馬場 翔



セッション2：介護

- 2-1 完全側臥位法での食事介助を通して得たもの ～くすの木での取り組みとチームアプローチ～
介護保険部 くすの木 川下 節子
- 2-2 認知症の方の支援について ～ケアマネジャーの立場から～
介護保険部 居宅介護支援事業所とまり木 富永 佳子
- 2-3 グループホームの役割についての考案 ～開設からの20年を振り返って～
介護保険部 さくら荘 松本 泰宏



セッション3：医療

- 3-1 経鼻内視鏡検査時の苦痛緩和を目指して ～点鼻用局所血管収縮剤プリピナ適正使用による有効性の検証～
看護部 外来 中原 さおり
- 3-2 超音波検査における脂肪肝評価・肝線維化評価とBMIとの関連について
診療部 検査室 野崎 大生
- 3-3 MNA-SFとGLIM基準を用いた栄養評価について ～更なる栄養状態把握のために～
栄養部 藤寄 季哉
- 3-4 新型コロナウイルス感染症を振り返って
診療部 検査室 河村 亜香寧



【特別講演】

「これからの医療は地域生活を支える！～ポスト2025年、地域医療はみんなで創る！～」



一般社団法人 是真会 長崎リハビリテーション病院 理事長
日本リハビリテーション病院・施設協会 名誉会長
栗原 正紀 先生

＜講演内容を抜粋・要約して掲載致します＞

これからの地域医療を担う上で前提となる大切な理念は、地域リハビリテーションの定義「障害のある子供や成人・高齢者とその家族が、住み慣れたところで、一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合って行う活動のすべてを言う」であり、これは地域包括ケアシステム概念とほぼ同義です。地域リハ活動によって、互いに支え合う地域包括ケアシステムを実現していきましょう！ということです。

高齢者の特徴として身体機能の低下があります。入院治療となった際には、安静や絶食により、生活するための能力の低下や口腔・消化管機能の低下から、寝たきり状態へと容易に陥ります。そのため、高齢者医療にはリハビリテーション医療を取り入れた機能分化・連携が必要です。また、医師・看護師だけでなく、多職種によるチーム医療が重要となります。

医療現場において【生活】という視点を組み込むことが重要です。急性期医療では【生活準備の場】として早期のリハビリ・口腔ケア・栄養管理による廃用・重症化予防が大切です。回復期医療では【生活再建の場】として白衣を廃止し自立した生活が送れるようリハビリ支援が大切です。在宅医療では【生活機能の維持・向上、そして社会参加】のために、継続したリハビリテーションの提供と支え合う地域づくりへの参画が求められます。急性期から地域生活支援・終末期まで切れ目のない多職種協働チームによるリハビリテーション・口腔ケア・栄養管理の一体的提供が重要です。

国策としても推進されている、病院と歯科の連携は非常に重要です。口腔機能の再建、噛める義歯を整えるために、なくてはなりません。口のリハビリテーションとして、①口腔ケアの徹底、②栄養管理、③廃用症候群の予防、④徹底したチームアプローチ、⑤救急から在宅まで継続した支援があります。これらの活動を医科・歯科連携により進めていくことで、「口から食べる」ことを大切にして、人としての尊厳を守ることにつながります。

社会の中で「役割」や「出番」があり、必要とされていることが実感できる時に、人は喜びを感じるものです。長崎リハビリテーション病院では、そのような社会参加の場・機会を提供するべく、様々な会や教室を開いています。このような地域リハ活動は今後さらに重要になるでしょう。現代の形にあった地域コミュニティのあり方を皆で考えていくことが大切です。

法人内外からの多数の一般演題と栗原先生の特別講演により、4年ぶりの外部会場での開催は大変充実したものとなりました。特に特別講演においては、「地域リハビリテーション」「生活を意識した医療」「口のリハビリテーション」といったキーワードが散りばめられており、これからの地域医療を担う上で重要な示唆が得られました。今後も医療法人天心堂は研究発表活動を通して、医療・介護の質向上を追求していきたいと思えます。



Instagram始めました！



この度、Instagramを開設しました。法人内のイベントやお知らせや写真などを発信していきたいと思ひます。

下記のQRコードよりアクセスできますので、ぜひ、フォローをよろしくお願いします。



【URL】https://www.instagram.com/tenshindou_shidahp/



志田病院

管理栄養士の
簡単レシピ

サムゲタン

お手軽 参鶏湯風



寒い冬は、温かい汁物で身体の中から暖めたくになりますね。しょうがのジンゲロール、にんにくのアリシンは冷え解消やスタミナアップなど、体の不調の改善、健康維持のために、冬に大活躍する食品です。

クコの実、世界三大美女の楊貴妃が、毎日食べていたと言われるスーパーフードで強い抗酸化作用があり、老化を抑制すると言われています。

「お手軽 参鶏湯風」は、材料を全部鍋に入れて煮るだけで、とても簡単に美味しいスープが出来上がります。遠い昔に想いを馳せながらツヤツヤお肌を保ちましょう！

圧力鍋1つで超簡単！
炊飯器でもできる！



クッキング動画
公開中！

QRコードを読み取ると
作り方の動画を見る事が
できます。ぜひご覧ください！



材料(3人分)

鶏骨付き肉	6個
にんにく	1片
しょうが	10g
長ネギ	1/2本
(白菜又は水菜)	(200g)
米	大さじ2
酒	大さじ2
塩	小さじ1
水	600cc
コショウ	少々
クコの実(あれば)	5～6粒

作り方

(1)にんにくとしょうがは皮をむいて薄く切る。

(2)長ネギは斜め切りにする。

(3)圧力鍋に水、鶏肉、米、にんにく、しょうが、長ネギと調味料を全て入れ、蓋を閉め、火にかける。※

圧力鍋がなければ、弱火で40分程度加熱する。又は、炊飯器で40～50分加熱しても良い。

(4)蓋を開けた後、好みの葉野菜を入れて煮てもよい。

(5)器に盛り付け、好みでコショウをかけ、クコの実をのせる。

(6)煮詰まり過ぎた場合は、お湯を足して薄める。

※圧力鍋の種類により仕様が異なります。ご使用の鍋の取り扱い方に従って加熱して下さい。

エネルギー：142kcal たんぱく質：19.1g 塩分：1.1g

行事紹介

❖文化祭

11月25日(土)に新館において、「出会いと発見!笑顔の花を咲かせよう」をテーマに、「第18回志田病院文化祭」を開催しました。新館玄関前ではマルシェを開催し、コミュニティ・ホールでは地域の皆様による楽器演奏や演舞の披露などがあり会場は大いに盛り上がりました。地域の多くの皆様にご来場頂き、誠にありがとうございました。



演舞・歌の披露



マルシェの出店



併設施設の利用者さんの作品展



❖グループホームさくら荘開設20周年 記念品の贈呈

前号でも特集しましたが、グループホームさくら荘は、2023年11月1日に開設20周年を迎えました。12月9日(土)に開催された当法人の忘年会において、さくら荘の20周年を祝い、法人からさくら荘へ記念品を贈りました。また、栄養部から、スタッフ手作りのケーキをプレゼントしました。



新入職員紹介

10月以降、4名の職員が入職しました。不慣れな点も多く、ご迷惑をおかけするかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

10月



看護部
地域包括ケア病棟
看護師
堤 義貴

11月



リハビリ部
言語聴覚士
平田 美帆



介護保険部
さざんか
ケアワーカー
藤家 有希



事務部
医事
小野原 美香



		月	火	水	木	金	土
内科 1	午前	志田 知之	志田 誠一郎	志田 知之	案浦 峻	志田 知之	佐賀大学 医師
	午後	牛山 理	志田 誠一郎	松山 悟	志田 誠一郎	本村 壮	—
内科 2	午前	牛山 理	江村 正	志田 誠一郎	松山 悟	松山 悟	富永 秀樹
内科 3	午前	吉田 佳世	松山 悟	吉田 佳世	吉田 佳世	本村 壮	—
小児科	午前	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	佐賀大学 小児科医
	午後	佐賀大学 小児科医	—	志田 かおる	佐賀大学 小児科医	—	—
整形外科	午前	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	—
内視鏡	午前	松山 悟	雨森貞浩	雨森 貞浩	雨森 貞浩	志田 誠一郎	—
健診	午前	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆
	午後	大石 浩隆	大石 浩隆	—	大石 浩隆	大石 浩隆	—

❖診療時間 ※診療科により、診療開始時間が異なります。

月～金	午前	8:30～12:00（受付時間 11:30 まで）
	午後	14:00～17:00（受付時間 16:30 まで）
土	午前	8:30～12:00（受付時間 11:30 まで）

小児科外来

午前 9:00～12:00（受付時間 11:30 まで）

午後 15:00～17:00（受付時間 16:30 まで）

【火・金・土の午後：休診】

月・木曜 14:00～15:00（予防接種外来）

水曜 14:00～15:00（乳児健診外来）

整形外科・リウマチ科外来

月～金曜の午前のみ

※整形外科外来は、予約患者様を優先させて頂いております。予約なしで来院された場合、お待たせする場合がございますが何卒ご了承下さい。尚、予約診療のお問い合わせは代表電話にてお受け致します。

休診日：日曜・祝日



Homepage



LINE登録



Instagram

診療時間の変更、休診日、各種お知らせなどをいち早くお届けします。ぜひご登録下さい。



最寄りバス停：乙丸西または乙丸東

最寄り駅：肥前鹿島駅（徒歩約7分）

編集・発行：志田病院 情報管理室 2024年1月

HEALTHCARE CORPORATION TENSHINDO

【病床数】 回復期リハビリテーション病棟 32床
地域包括ケア病棟 48床
（地域包括ケア病床28床・療養病床20床）

【診療科目】 内科・外科・小児科・消化器科・整形外科
リハビリテーション科・リウマチ科

【併設施設】

- ❖健診センター
- ❖トータル・サポート・センター
地域医療連携室
居宅介護支援事業所 とまり木
- ❖グループホーム さくら荘
- ❖デイケア きんもくせい
- ❖小規模多機能ホーム くすの木
- ❖デイサービス 花水木
- ❖小規模デイサービス さざんか
- ❖ケアホーム はるにれハウス



当院オリジナルキャラクター
シダワン



医療法人 天心灵

志田病院

〒849-1304 佐賀県鹿島市大字中村2134番地4
TEL 0954-63-1236 FAX 0954-63-1237
<https://shidahp.com>

